

“人むすびの場”をともに創いませんか？

- ★「むすび（産霊）」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。
- ★「人むすびの場」は、ご参加の皆さん全員が「場づくり人」として、思いと知恵を分かちあい、未来に向かう「対話と創発の場」です。2008年から毎月開催しています。
- ★私たち一人ひとりが一枚の布を織りあげるように、どこを織っているかは後での楽しみで、世の中と関わることで、未来社会を明るくものにできるよう希（ねが）います。
- ★2018年も心ある取組みの“今”をお伝えし、対話を通じて前進しましょう。
皆さまのご参加を心からお待ちしています。

1. 第124回テーマ：「2020TOKYO ボランティア活動で何をを目指すのか
～ 個人的&社会的インパクトから考える」
2. 日 程：平成30年11月22日(木) 午後7時～9時
3. 内 容：☆ゲストスピーチ 沢渡 一登（さわたり・かずと）さん
＜日本財団ボランティアサポートセンター 事務局長＞

<https://www.volasapo.tokyo/>

2020TOKYOに向け、ボランティアの活躍が期待されています。東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と東京都などの競技開催自治体は現在、「成功は、まさに『大会の顔』となるボランティアの皆さんの活躍にかかっています！」と呼び掛け、募集中です。

想定は、組織委員会が募集する「大会ボランティア」8万人、「都市ボランティア」3万人の合計11万人。10月23日のまとめで、大会ボランティアは既に約5万人が応募する「人気ぶり」も示されています。このボランティア活動をやりがいを持って参加できるようにするため、日本財団はボランティアサポートセンター（ボラサポ）を立ち上げ、応募者の研修事業などの支援に取り組む準備を進めています。今後の取り組みなどを、事務局長の沢渡一登さんにリアルな現場の感覚で語っていただき、ボランティアのあり方をいっしょに深めたいと思います。

☆人むすびカフェ ファシリテーター：角田 知行さん

ワールド・カフェの手法を用いて、ゲストのお話から連想されるアイデアやお互いの想いを対話します。

4. 会 場：EIJI PRESS Lab（渋谷区恵比寿南1-9-12 ピトレスビル5F）

5. 参加費：1000円 ※終了後、軽く交流会を開催します。（実費2,000円）お申し込みは21日(水)まで。

お申込はHPまたはメールからどうぞ！

お名前、所属、電話、mailアドレス、懇親会参加をご明記ください。<http://www.terrestrial.co.jp/musubi/>

※記録写真の撮影とその活用をご了承ください。

株式会社テラ・コーポレーション内

“人むすびの場”づくり企画運営チーム：高重

東京都文京区白山1丁目20番4号

ハウス白山ビル4階（〒113-0001）

TEL:03(3815)1981

Email:info@terrestrial.co.jp

※お預かりした個人情報は本ご案内の他に利用しません

